

スコアシート		実施設計段階		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数			
Q 建築物の環境品質								2.6
Q1 室内環境			0.30					2.6
1 音環境		2.7	0.15	-	-			2.7
1.1 騒音		3.0	0.40	-	-			
1.2 遮音		1.8	0.40	-	-			
1 開口部遮音性能		1.0	0.60	-	-			
2 界壁遮音性能		3.0	0.40	-	-			
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		-	-	-	-			
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		-	-	-	-			
1.3 吸音	床:タイルカーペット、天井:岩面吸音板	4.0	0.20	-	-			
2 温熱環境		2.2	0.35	-	-			2.2
2.1 室温制御		3.5	0.50	-	-			
1 室温		3.0	0.38	-	-			
2 外皮性能	外壁・屋根:U値=0.55W/m ² K、窓:SC値=0.523、U値=4.65W/m ² K	5.0	0.25	-	-			
3 ゾーン別制御性		3.0	0.38	-	-			
2.2 湿度制御		1.0	0.20	-	-			
2.3 空調方式		1.0	0.30	-	-			
3 光・視環境		2.1	0.25	-	-			2.1
3.1 昼光利用		1.8	0.30	-	-			
1 昼光率		1.0	0.60	-	-			
2 方位別開口		-	-	-	-			
3 昼光利用設備		3.0	0.40	-	-			
3.2 グレア対策		1.0	0.30	-	-			
1 昼光制御		1.0	1.00	-	-			
3.3 照度	机上面(タスク照度)750LX	4.0	0.15	-	-			
3.4 照明制御		3.0	0.25	-	-			
4 空気質環境		3.5	0.25	-	-			3.5
4.1 発生源対策		3.0	0.50	-	-			
1 化学汚染物質		3.0	1.00	-	-			
2 アスベスト対策		-	-	-	-			
4.2 換気		3.3	0.30	-	-			
1 換気量		3.0	0.33	-	-			
2 自然換気性能	自然換気有効開口面積÷床面積=0.047>1/30	4.0	0.33	-	-			
3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.33	-	-			
4.3 運用管理		5.0	0.20	-	-			
1 CO ₂ の監視		-	-	-	-			
2 喫煙の制御	事業主の方針で全面禁煙としている。喫煙所は設置しない。	5.0	1.00	-	-			
Q2 サービス性能			0.30	-	-			3.2
1 機能性		2.8	0.40	-	-			2.8
1.1 機能性・使いやすさ		2.3	0.40	-	-			
1 広さ・収納性		1.0	0.33	-	-			
2 高度情報通信設備対応		3.0	0.33	-	-			
3 バリアフリー計画		3.0	0.33	-	-			
1.2 心理性・快適性		3.3	0.30	-	-			
1 広さ感・景観	天井高さ3mかつ十分な窓がある	5.0	0.33	-	-			
2 リフレッシュスペース	リフレッシュスペース÷執務スペース = 23.07%	4.0	0.33	-	-			
3 内装計画		1.0	0.33	-	-			
1.3 維持管理		3.0	0.30	-	-			
1 維持管理に配慮した設計		3.0	0.50	-	-			
2 維持管理用機能の確保		3.0	0.50	-	-			
3 衛生管理業務		-	-	-	-			
2 耐用性・信頼性		3.5	0.30	-	-			3.5
2.1 耐震・免震		3.4	0.50	-	-			
1 耐震性		3.0	0.80	-	-			
2 免震・制振性能	地階に免震ピットを設け、免震装置を導入している	5.0	0.20	-	-			
2.2 部品・部材の耐用年数		3.9	0.30	-	-			
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.20	-	-			
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔	金属断熱サドイッチパネル:30年	5.0	0.20	-	-			
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		3.0	0.10	-	-			
4 空調換気ダクトの更新必要間隔	屋外露出部分はガルバリウム鋼板とした	4.0	0.10	-	-			
5 空調・給排水配管の更新必要間隔	給水VLP(B)及びPEP(B)、汚水排水及び雑排水VP(B)、Eは不使用	5.0	0.20	-	-			
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.20	-	-			

2.4 信頼性	1 空調・換気設備		3.4	0.20	-	-	
	2 給排水・衛生設備		3.0	0.20	-	-	
	3 電気設備	非常用発電機を設置し、二回線受電としている	3.0	0.20	-	-	
	4 機械・配管支持方法	耐震クラスAとしている	4.0	0.20	-	-	
	5 通信・情報設備		4.0	0.20	-	-	
3 対応性・更新性		3.0	0.20	-	-		
3.1 空間のゆとり	1 階高のゆとり	階高は4m以上である	3.6	0.30	-	-	3.6
	2 空間の形状・自由さ	壁長さ比率:0.0453	5.0	0.30	-	-	
	3.2 荷重のゆとり		5.0	0.60	-	-	
	3.3 設備の更新性		5.0	0.40	-	-	
	1 空調配管の更新性		3.0	0.30	-	-	
	2 給排水管の更新性		3.0	0.30	-	-	
	3 電気配線の更新性		3.0	0.40	-	-	
	4 通信配線の更新性		3.0	0.20	-	-	
	5 設備機器の更新性		3.0	0.10	-	-	
	6 バックアップスペースの確保		3.0	0.20	-	-	
	Q3 室外環境(敷地内)		3.0	0.20	-	-	
	1 生物環境の保全と創出		-	0.40	-	-	2.1
2 まちなみ・景観への配慮		1.0	0.30	-	-	1.0	
3 地域性・アメニティへの配慮		3.0	0.40	-	-	3.0	
3.1 地域性への配慮、快適性の向上		2.0	0.30	-	-	2.0	
3.2 敷地内温熱環境の向上		2.0	0.50	-	-		
2.0	0.50	-	-				
LR 建築物の環境負荷低減性		2.0	0.50	-	-		
LR1 エネルギー		-	-	-	-	3.2	
1 建物外皮の熱負荷抑制	BPI=0.644	-	0.40	-	-	3.3	
2 自然エネルギー利用		5.0	0.01	-	-	5.0	
3 設備システムの高効率化	BEI 非住宅 0.91 住宅(専有部) -	3.0	0.12	-	-	3.0	
集合住宅以外の評価(3a.3b)	BEI=0.91、LED照明設備、ヒートポンプ技術を用いた高効率の空調設備を採用	3.8	0.62	-	-	3.8	
集合住宅の評価(3c)		3.8	1.00	-	-		
4 効率的運用		-	-	-	-		
集合住宅以外の評価		2.5	0.25	-	-	2.5	
4.1 モニタリング		2.5	1.00	-	-		
4.2 運用管理体制		3.0	0.50	-	-		
集合住宅の評価		2.0	0.50	-	-		
4.1 モニタリング		-	-	-	-		
4.2 運用管理体制		-	-	-	-		
LR2 資源・マテリアル		-	-	-	-		
1 水資源保護		-	0.30	-	-	3.1	
1.1 節水	節水コマ・泡沫水栓及び自動水栓などに加えて、節水型便器を採用	3.8	0.20	-	-	3.8	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用		4.0	0.40	-	-		
1 雨水利用システム導入の有無	井水を建物周りの散水に利用している	3.7	0.60	-	-		
2 雑排水等利用システム導入の有無		4.0	0.70	-	-		
2 非再生性資源の使用量削減		3.0	0.30	-	-	3.0	
2.1 材料使用量の削減		3.0	0.60	-	-		
2.2 既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.11	-	-		
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用	-	3.0	0.22	-	-		
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用	-	3.0	0.22	-	-		
2.5 持続可能な森林から産出された木材		1.0	0.22	-	-		
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み	躯体+軽鉄+仕上材のデティール及びOAフロアを採用している。	5.0	-	-	-		
3 汚染物質含有材料の使用回避		5.0	0.22	-	-		
3.1 有害物質を含まない材料の使用		3.0	0.20	-	-	3.0	
3.2 フロン・ハロンの回避		3.0	0.20	-	-		
1 消火剤		3.0	0.30	-	-		
2 発泡剤(断熱材等)		3.0	0.70	-	-		
3 冷媒		-	-	-	-		
3.0	0.50	-	-				
LR3 敷地外環境		3.0	0.50	-	-		
1 地球温暖化への配慮	ライフサイクルCO2排出率=96%	-	0.30	-	-	3.0	
2 地域環境への配慮		3.1	0.33	-	-	3.1	
2.1 大気汚染防止	燃焼機器の設置はない	2.8	0.33	-	-	2.8	
2.2 温熱環境悪化の改善		5.0	0.25	-	-		
2.3 地域インフラへの負荷抑制		2.0	0.50	-	-		
1 雨水排水負荷低減		2.5	0.25	-	-		
2 汚水処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-		
3 交通負荷抑制		3.0	0.25	-	-		
4 廃棄物処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-		
1.0	0.25	-	-				
3 周辺環境への配慮		3.1	0.33	-	-	3.1	
3.1 騒音・振動・悪臭の防止		3.0	0.40	-	-		
1 騒音		3.0	1.00	-	-		
2 振動		-	-	-	-		
3 悪臭		-	-	-	-		
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制		3.0	0.40	-	-		
1 風害の抑制		3.0	0.70	-	-		
2 砂塵の抑制		-	-	-	-		
3 日照障害の抑制		3.0	0.30	-	-		
3.3 光害の抑制		3.7	0.20	-	-		
1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策	広告物照明は行っていない	4.0	0.70	-	-		
2 屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30	-	-		